

岐阜

# ポロシャツ開発・販売

## 美濃和紙使い夏も快適

岐阜商工会議所など

は7月28日、新開発の

ポロシャツ「岐阜ポロ」の販売を開始した。同

ポロシャツは、岐阜市の主要産業である繊維産業のブランド力向上を目指し、新たな岐阜ブランドのアップレル商品を開発する「岐阜シャツプロジェクト」により生み出されたもの。同プロジェクトには、同所と繊維関連4社が参加している。

ポロシャツの生地は、岐阜の特産品である美濃和紙が織り込ま

れていることが特徴だ。和紙25%と綿、ポリエステルを混ぜて編んだ糸を使用しており、吸汗性や着心地に優れた生地をつくることができた。利用者からは、「夏でも快適に着ることができ

る」と評判だ。襟には、「織田信長の陣羽織」をイメージした立て襟を使用。胸元にも、織田信長や陣羽織をイメージしたロゴマークがあしらわれている。

限定300着で販売し、主に通信販売のウェブサイト「tiss本店」で取り扱っている。100着は同市の高島屋でも販売された。価格は1万5千円(税込み)。

